

目次

・	(総合) 総括研究報告書	
	慢性疾患における多剤併用と副作用発現との関連に係る疫学調査の手法に関する研究	1
	樋口輝彦 (国立精神・神経医療研究センター)	
・	(総合) 研究分担報告書	
1.	従来型疫学調査手法による検討	9
	稲垣 中 (公益財団法人神経研究所臨床精神薬理センター)	
2.	病院が所有する臨床データベースを用いた抗精神病薬の多剤併用および副作用発現の調査の手法に関する研究	19
	川上純一 (浜松医科大学医学部附属病院薬剤部)	
3.	多剤併用患者のスクリーニング方法の要素の抽出・副作用モニタリング手法の開発研究 - QT 延長が報告されている薬剤の安全使用に関する研究 -	29
	松田公子 (医療法人静和会浅井病院)	
4.	DPC/PDPS データの利活用：一般急性期病床における向精神薬処方分析	45
	伏見清秀 (東京医科歯科大学大学院 医療政策学講座 医療情報・システム学分野)	
5.	現存リソースの特徴と副作用に関する分析	51
	伊藤弘人 (国立精神・神経医療研究センター)	
・	研究成果の発表に関する一覧	83